




### 2009年 第一回

講師：まち-集落研究室 小林修氏

テーマ：「100年先に向けた松本と松本平の夢を語る」

開催日時	平成21年1月28日(水)	19時00分～20時30分
開催場所	中央公民館(Mウイング)	参加者 40名
内容	<p>元松本市職員：現在「まち-集落研究室」代表の小林修氏の講演会が約40名を超える塾生を集め盛大に執り行いできました。</p> <p>・・・参加者の声・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○100年後の夢を語らう良い機会となりました。</li> <li>○松本の持つ魅力を再発見できました。</li> <li>○松本にもイギリスのような「B&amp;B」があったり、ミニツアーがあれば観光都市としてさらに魅力的になると思います。</li> <li>○今日のお話はまさに理事長所信です・・・(昨年の理事長)</li> </ul> <p>何気なくこの田舎に住んでいる私たち、しかしその魅力を本当に十二分に感じているのか？そのような視点にたつて、将来の松本のビジョンを語る機会となりました！</p>	
レジュメ	2枚目以降	
その他 (新聞記事) 市民タイムス	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>100年先見据えて計画</b></p> <p>松本JC まちづくり勉強会</p> <p>地域の人材育成などを 目指して活動している松 本青年会議所の松本政経 塾(北原修塾長)は二十 八日、松本市の中央公民 館で第四回勉強会を開い た。元松本市職員で「ま ち-集落研究室」代表の</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>100年先を見据えた松本のまちづくりについて持論を語る小林さん</p> <p>と題して講演し、塾生ら約三十人が耳を傾けた。</p> <p>小林さんは、松本は東京や名古屋からアクセスしやすく、自然や歴史など豊かな観光資源があると指摘した。松本のまちづくりは、松本城を中心に「歩いていて楽しく、住みたくなる街」を目指すべきだと述べた。「魅力的な街には人が集まり、周辺も明るくなる」などと訴え、参加者はメモを取るなどして聞き入っていた。</p> <p>政経塾は、さまざまな分野の有識者の話を聞いて塾生らの見聞を広めることを目的に、昨年十月から毎月開かれている。(小岩井貴之)</p> </div> </div>	

## 百年先に向けた松本と松本平の夢を語る

超長期ビジョンがなくては、長期ビジョンも近視眼的になる

まち-集落研究室 小林 修

### 1 お話の前に この平の置かれた状況

#### 1-1 高度1万メートルから見た「まつもと」の優位性

##### -1 国内でのロケーション

##### -ア 快適なアクセシビリティ

東京駅-妙義山他-軽井沢 浅間山-小諸-長野 善光寺-長野三山-直江津

太平洋から日本海

新宿-低山帯-甲府盆地 富士山-八ヶ岳-諏訪湖-松本平 (2.5h) (-糸魚川へとイメージが広がっている。この部分は各駅停車の列車からの方が圧倒的に楽しめる)

大阪-名古屋 (1h) 名古屋-恵那-飯田盆地と南アルプス-松本 (2.5h)

└馬込、妻籠-御嶽山-松本

└黒部アルペンルート-富山

松本-安曇野 大町-白馬-糸魚川

└ 乗鞍、上高地-高山-能登、金沢

##### -2 自然資源

北アルプス、安曇野、温泉

##### -3 歴史資源 (=観光資源)

##### -ア 松本城を真中に置いた、過去から現在に至る広範な歴史文化

山城・仁科城・北国脇往還~善光寺~日本海 & 上田から江戸

##### -イ 文明開化から蚕糸蚕業のドラマ

ああ野麦峠 おしんの世界 農業の生活文化

##### -ウ 山岳ブーム・スキーブーム

### 2 日本が、10、30、50年後、その先に向けた大きな影響

#### 2-1 少子高齢化・人口減少社会

2050年 人口25%減 高齢者20→41% 地方都市では二人に一人以上。そのうち半数以上が後期高齢者

#### 2-2 地球温暖化・化石エネルギーの枯渇

#### 2-3 情報化・グローバル化・ハイモビリティ化

#### 2-4 国際的経済中心の移動

#### 2-5 インド-東南アジア-中国-ロシア

##### -ア 日本海時代 → 日本海経済圏 鉄道：ロシア-北朝鮮-釜山

└中国-東南アジア~インド (鉄道と高速道路)

### 3 松本のまちづくり … イメージの柱は、中心核としてのコンパクトシティ

#### 3-1 松本城の史跡整備とまちづくり

#### 3-2 中心市街地のまちづくり … 歩いて楽しい、住みたくなる街

市役所屋上にはフレンチレストラン

#### 3-3 都市観光 … 商圏人口の人たちを招き入れることが第一

女鳥羽川、大門川ウォーク

#### 3-4 Love 松本カード（有料） … いつまでも松本が輝いているためのファン優遇券

駐車料の割引 HP と電子メールの活用

### 4 まつもとの動向

#### 4-1 産業の展望

##### -1 企業（雇用先）

ア. 大中小企業

イ. コミュニティビジネス

##### -2 農業 まち近郊小規模農業と大規模農業

ア. まち近郊小規模農業 一部は観光、体験教育的

新鮮市 イベント出店 街なか定期市 大型店敷地内の露店 食育教育 大都市との連携 体験農業～グリーンツーリズムと日本版 B&B と簡易宿泊施設～クラインガルテン

イ. 大規模農業

ウ. その他

#### 4-2 人口の集約化 … コンパクトシティ、タウン、ビレッジ

### 5 観光 … 自然、田園、都市景観がよければ、世界中の人がやってきたくなる

#### 5-1 超広域 … フォッサマグナ街道

伊豆－箱根－富士山－甲府盆地－八ヶ岳－諏訪湖－北アルプス－糸魚川 （太平洋－日本海）

#### 5-2 広域

山登り 低山歩き ハンググライダー カヌー リフティング 太平洋、日本海に向けたサイクリング

ツル・ド・糸魚川

史跡めぐり 塩の道探検 夕方からは温泉

伝統行事の復活と祭り作り … 札幌ソーラン祭り

どんどやき 春秋祭り 大町（稚児行列 流鏝馬 舞台 神輿）

童謡唱歌の旅（信州は心のふるさと）

#### 5-3 観光の環境整備

##### -1 ハードの充実



-ア ここに住んでみたいというまち、集落、田園景観の保存育成

-2 ソフトの充実

-ア お仕着セルートの設定とソフトの充実

-イ 知り合いになりたいと思ってしまう温かいおもてなし

・ 口釈

NPO 市民ボランティア 新まつもと物語 ← 長崎くんち

5-4 お土産

お土産は、自分への贈り物 自分への思い出づくり いつも目の前でなつかしめる物を

cf. 写真 → インテリア小物 ネクタイ 襟巻き スカーフ